

なぎの木のように

豊橋市立石巻小学校
校長だより No.1
令和5年5月18日

令和5年度は、28名の1年生を迎えて 174名でスタートしました！



4月6日、28名のかわいい1年生を迎えて入学式が行われました。6年生が、石巻小学校には楽しいことがいっぱいあると寸劇を交えて伝えると、真剣に見ていた1年生にも笑顔があふれました。式辞では、「あいさつをしよう」「できることを増やそう」「友達と仲よくしよう」の3つをがんばってほしいという話をしました。これからのがんばりが楽しみです。



4月12日の児童集会「1年生を迎える会」では、全校児童が体育館に入り、じゃんけん大会をして楽しみました。本校のキャラクターである「おはよう山」「カッピー」と子どもたちとの対戦は大いに盛り上がり、1年生の緊張もほぐれてきたようでした。運営委員のみなさん、企画・運営ありがとうございました。石巻小学校のリーダーとして、高学年もスタートしました。



なぎの木のようにとは

ここでいう「なぎの木」は、学校の近くにある玉泉寺というお寺にある榎の木のことです。樹齢推定500年以上ともいわれ、根回り約6メートル、高さは約18メートルもの大木です。豊橋市指定天然記念物として、今もなお枝を広げ、力強くそびえたっています。

校歌の歌詞に「雨にも風にもたえてきた 大きな榎の木のように」とあるように、子どもたちが心と体を鍛え、大地にしっかりと根を張り、大きくたくましく成長していくことを願っています。

本校の教育活動の柱に、異年齢集団による活動(なぎの木班活動)があります。なぎの木班での活動は、児童集会、なぎの木タイム、なぎの木掃除、運動会、石巻大作戦があります。これらの活動を通して、石巻小学校の仲間としての意識を高め、思いやる気持ちと信頼、尊敬する気持ちを育てていきたいと思ひます。

なぎの木はじめましての会

4月24日、なぎの木班の仲間と顔合わせをし、なぎの木班の名前の由来となった玉泉寺のなぎの木を見に行きました。「大きい！」「すごく太い！」と驚きの声が多く、実物を見ることで大きさや形を実感したようです。また、初めてのなぎの木班でのお出かけで、6年生が低学年に優しく寄り添う姿が印象的でした。

